



クライオセラピー



【クライオセラピー（口腔内冷却療法）とは】

抗がん剤投与時に、口内炎予防のために、口の中を冷やす方法になります
氷片を含み、口の中を冷やすことで、血管を収縮させ、口の粘膜と抗がん剤の接触を減らし、口内炎を予防していきます

【用意していただくもの】

- ・市販の氷：純氷のクラッシュアイス
※当院ミニストップでカップ氷（税込み 124 円）を取り扱っています
- ・保冷水筒：氷が出し入れしやすい広口タイプ（溶けない様に氷を入れます）
- ・コップ



【実施方法】

- ① 氷を口に含み続け、口の中全体を冷やします
- ② 氷が溶けそうになる前に新しい氷を口に含みます
- ③ 溶けた水は飲み込んでも、吐き出しても構いません
- ④ 吐き出す場合は、吐き出す入れ物を準備するので看護師へ声をかけてください



【ポイント】

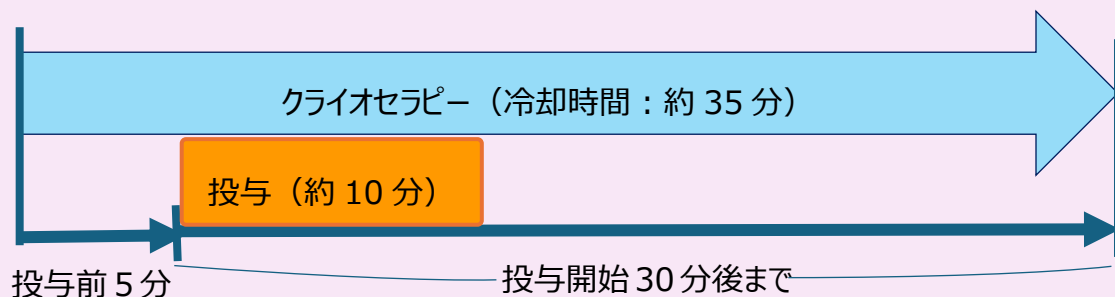
- ① 角がある氷は使用しない（口の中を傷つけてしまうため）
- ② 大きめの氷であれば 1 個、小さめの氷であれば複数個の氷を口に含みましょう
- ③ 氷が溶けはじめ、小さくなる前に、追い氷で口の中を冷やし続けましょう



【対象となる抗がん剤と冷却時間】

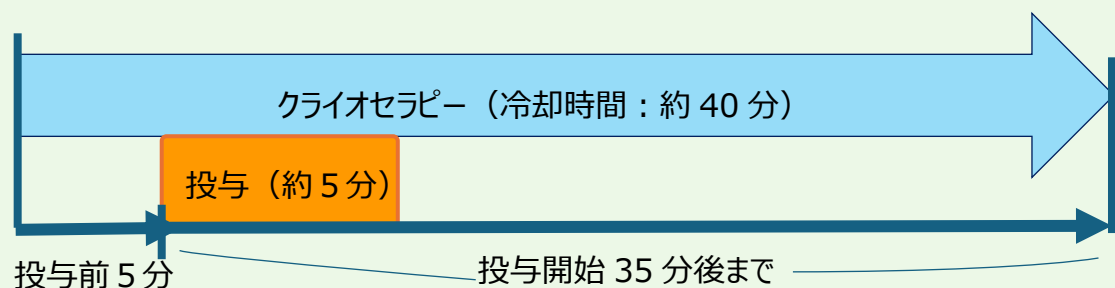
□フルオロウラシル急速投与時（希望時）

《冷却時間：約 35 分》 ※投与 5 分前～投与開始 30 分後まで



□ジフォルダ（必須）

《冷却時間：約 40 分》 ※投与 5 分前～投与開始 35 分後まで



□ダトロウェイ（必須）

《初回の冷却時間：約 90 分》 投与中の 90 分間



《2 回目以降の冷却時間：約 30 分》 投与中の 30 分間

